

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

手術室における針刺し切創対策導入の効果

～手術室スタッフへの実態調査を試みて～

【目的】

本研究では、手術室での針刺し切創対策の見直しを行うことを目的に、エピネット報告書から発生事故に影響する要因を明らかにするとともに、対策導入前後の手術室スタッフの実態調査から、対策の効果検証を行う。

【対象】

2018年4月1日時点で、手術に従事している医師、看護師

【方法】

- ・2010年から2018年2月に手術室から提出された針刺し切創報告の分析
- ・アンケートの実施

「手術室看護基準」13：1 鋭利器材による針刺し切創防止9項目を中心に、独自で作成した「鋭利器材の取り扱いについての意識調査」5項目を加えたもの

- ・針刺し切創防止対策の導入

【個人情報の取り扱い】

- ・個人を特定できるような情報収集はいたしませんので、個人の識別出来る情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

- ・エピネット日本版／手術部版－Japan EPINet／OR
AO:針刺し・切創報告書／手術部用

【研究期間】

- ・2018年4月～2018年12月

【研究組織】

- ・研究責任者：辻仲病院柏の葉 手術室師長 和田 典子

【研究実施機関】

- ・辻仲病院柏の葉

【連絡先】

- ・ 辻仲病院 柏の葉 〒277-0812 柏市若柴178-2 柏の葉キャンパス148街区6
電話番号 04-7137-3737 (病院代表) 内線3362 手術室師長 和田 典子

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。